

歴史のロマンを感じられる

古代都市があった!?



復元イメージ

特別史跡・百済寺跡

約1250年前、碁盤の目状に区画された古代都市が枚方の地にありました。近年の発掘調査で、朝鮮半島・百済の王の末裔「百済王氏」の氏寺とまちがあったことが分かってきました。百済寺跡は国の特別史跡に指定され、現在は創建当時の姿をイメージしてもらえるような取り組みを進めています。

京阪交野線
「宮之阪」下車
徒歩10分

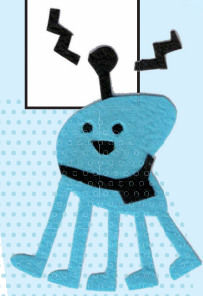


設置されたアクリルパネルを特定の位置から見ると、当時の建物のイメージが浮かび上がる仕掛けが。

check



塔の柱を支えた礎石が当時のまま残っているほか、金堂などの土台部分である基壇や、お寺を囲っていた築地塀の一部を復元しています。



TEKU
TEKU

これを見れば
より面白い!

枚方市長が文化財課職員と一緒に
古代都市の謎に迫る!

視聴はこちら



五十三次で終わりじゃない!



京阪本線
「枚方市」
下車すぐ

東海道56番目の「枚方宿」



街道内にある枚方宿鍵屋資料館の別棟は、料亭・料理旅館として昭和初期に建てられた近代和風建築。令和5年8月には国登録有形文化財に。

江戸時代にあった東海道の延長部として、品川宿から数えると56番目にあたる宿場町が「枚方宿」でした。現在は町家を改装したおしゃれなカフェや雑貨店が点在しています。落ち着いた雰囲気を感じながらゆったりした時間を楽しんでみては。

五六市



毎月第2日曜には「五六市」が開かれ、雑貨や小物など手作り品のお店がずらり。

思わず同じポーズをとりたいくなる!?

こうざんぜ みょうおう

ぐんだり みょうおう

降三世明王立像・軍荼利明王立像

高野山真言宗・尊延寺の本堂には、平安時代後期頃に作られた国指定重要文化財の降三世明王立像と軍荼利明王立像が。また、他にも市指定文化財の仏像なども安置されています。直接見ることでしか味わえない明王のパワーを体感せよ!

京阪バス
「尊延寺」下車
徒歩2分



降三世明王立像

軍荼利明王立像

見学は1週間前までに
尊延寺へお問い合わせを
詳細はホームページ参照 >>

